



大阪府立中央図書館生涯学習事業について(概要)

平成8年5月の開館以来、生涯学習室ではいろいろな事業を通して、府民に生涯学習の機会を提供してまいりました。

府の教育委員会が携わる生涯学習事業は、平成2年6月施行の通称「生涯学習振興法」に基づいて行われるものです。この法律では第1に学校教育及び社会教育に係る学習並びに文化活動の機会に関する情報を収集し、整理し及び提供すること。第2に住民の学習に対する需要及び学習の成果の評価に関し、調査研究を行うこと。第3に地域の実情に即した学習の方法の開発を行うこと。第4に住民の学習に関する指導者及び助言者に対する研修を行うこと。第5

に地域における学校教育、社会教育及び文化に関する機関及び団体相互の連携に関し、照会及び相談に応じ、並びに助言その他の援助を行うこと。第6に前各号に掲げるもののほか、社会教育のための講座の開設その他の住民の学習の機会の提供に関し必要な事業を行うこと。以上の6点が挙げられています。

府ではこれを受けて、平成5年に生涯学習推進プランを立て、第1に学習相談と情報提供、第2に学習機会の提供と調査、研究、第3に学習方法の開発、第4に指導者研修、第5に連携の照会、相談、助言、援助をそれぞれ定めています。

中央図書館は図書資料を多数所蔵し、府民の利用に供しています。また380席のライティホールや72人収容の大会議室及び30人収容の会議室をもち、それぞれ府民の生涯学習の場としてその利用に供しています。一般的には生涯学習というと、音楽や演劇、映画、講演等の広く教育、文化に関する行事と理解されているようです。加えて、中央図書館では、環境保護の問題や府民の人権擁護の取り組み、平和や安全の問題、国際理解の推進、高齢化社会の問題、女性の社会参画等の現代的課題を中心とした事業を取り上げて、社会的啓発を行うことも生涯学習事業として欠かすことができないものと考えています。



平成9年度生涯学習事業

●府民講座

- 1 「アジアの中の日本を探る」10/12
- 2 「考古資料から見たアジアの中の日本」11/08
- 3 「日本人はどこからきたか」12/07
- 4 「アジアの中の外交～江戸時代の朝鮮通信使～」1/11
- 5 「半井桃水(なからいとすい)と韓国」1/18
- 6 「舞楽に感じるアジアの風～天王寺楽所による舞楽の実演～」1/25

●オープンカレッジ 近畿大学との共催

- 1 「生活の中の環境問題(1)」10/25
- 2 「生活の中の環境問題(2)」11/01

●読書週間行事

「岡部伊都子講演会」10/28

●水曜オープンカレッジ 大阪府立大学との共催

「関西経済の現状と行方」11/26

●大学公開講座 大阪産業大学との共催

- 1 「音楽の楽しみ方、再発見」10/04
- 2 「『平和学』について」3/07

●宇宙の日記念行事 宇宙開発事業団との共催

「宇宙教室」9/14

●スライドカルチャー 大阪商業大学との共催

- 1 「タイの仏教美術」9/20
- 2 「カンボジアのクメール美術」9/27
- 3 「ベトナムのチャンパー美術」10/04

●児童文学講座 大阪国際児童文学館との共催

- 1 「絵本の冒険(1)」8/30
- 2 「絵本の冒険(2)」9/06
- 3 「絵本の冒険(3)」9/13

●ライティホールコンサート 府文化振興財団・大阪21世紀協会との共催

- 1 「金昌国フルートの世界」6/22
- 2 「親子映画劇場」8/23
- 3 「アンデスの風」11/02
- 4 「ジャズ・プラス・アンサンブル」2/14

●シンポジウム 大阪21世紀協会との共催

「文化立都 OSAKAシンポジウムと民族音楽の演奏」10/05